

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 DRY-mini1X	
S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お客様 お名前 ご住所	様 〒 TEL ()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居で贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
- 5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

カメラ一体型ドライブレコーダー

DRY-mini1X

取扱説明書

12V車専用



このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、同梱品のmicroSDカードに最大約42分の動画を常時録画します。

⚠ 注意

- ・事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源 OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- ・電源 ON の状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず、電源 OFF 後ランプが3秒以上消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。

！

ご注意

SD カードは、
1 ～ 2 週間に一度
フォーマットが必
要です。

SD カードは、データの記録が
繰り返されると、録画可能時間
が減少したり、データの読み込
みや書き込みに時間がかかった
りします。
安定してお使いいただくため
に、1 ～ 2 週間に一度、SD カー
ドのフォーマットを行うこと
をお勧めします。

15
ページ

すぐに使う

20
ページ

S D カードを
フォー
マットする

確認とご注意	
安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
各部の名称と働き	10
1. 同梱品	11
2. 別売品	11
SD カードの取り外し / 装着	12
1. SD カードを本機から取り外す	12
2. SD カードを本機へ装着する	13
もしも事故が起きたら・・・	14
すぐに使う	
本機の取り付け	15
1. 本機を取り付ける	16
2. 電源を接続する	17
電源 ON ～ OFF までの手順	18
1. 電源 ON (録画を開始する)	18
2. 録画を停止する	19
3. SD カードをフォーマットする	20
4. 日付設定をする	22

5. 録画を再開する	23
6. 電源 OFF (録画を停止する)	24
録画ファイルの保護について	25
1. 録画ファイルを保護する	25
2. 録画を再開する	27
初期設定について	28
メンテナンスについて	29
基礎知識	
録画について	30
1. 常時録画	30
2. イベント記録 (ワンタッチ記録)	31
3. 上書きモードについて	32
カスタマイズして使う	
共通の設定メニューの表示方法	34
1. 共通の設定メニューを表示する	34
2. 録画を再開する	34
共通の設定メニュー	35
動画記録モード	36

おすすめピックアップ

25
ページ

録
画
フ
ァ
イ
ル
を
保
護
す
る

45
ページ

録
画
フ
ァ
イ
ル
を
再
生
す
る

50
ページ

こ
ん
な
と
き
は

14
ページ

事
故
が
発
生
し
た
ら
ど
う
す
る
の
？

録画設定メニューの表示方法	37
1. 録画設定メニューを表示する	37
2. 録画を再開する	37
録画設定メニュー	38
静止画記録モード	39
撮影メニューの表示方法	40
1. 撮影メニューを表示する	40
2. 撮影を再開する	40
撮影メニュー	41
再生する	
録画ファイルの読み出しについて	42
1. SD カードを直接パソコンと接続する	43
2. 本機を直接パソコンと接続する	44
再生モード	45
再生モードの表示・再生方法	46
1. 再生モードを表示する	46
2. 本機で録画ファイルを再生する	46
3. 再生中の録画ファイルを一時停止する	47
4. 再生メニューを表示する	48

5. 録画を再開する	48
再生メニュー	49
その他	
故障かな？と思ったら	50
エラー表示一覧	51
仕様	53
1. 同梱品・別売品の購入について	53
microSD カード対応一覧表	54
1. 録画時間の目安	54
2. ワンタッチ記録の最大記録時間の目安	54
アフターサービス	55
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ **危険**：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。
- ⚠ **警告**：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
- ⚠ **注意**：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- ⚠ **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

＜異常な状態の例＞

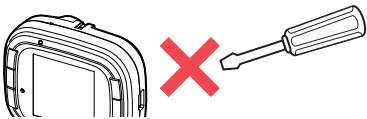
- ・ 内部に異物が入った
- ・ 水に浸かった
- ・ 煙が出ている
- ・ 変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

● P.55「アフターサービス」

- ⊘ **サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。**

感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



絵表示について

- ⚠ 必ず実行していただく「強制」内容です。
- ⊘ してはいけない「禁止」内容です。
- ⚠ 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- 🔗 関連するページを示します。

- ⊘ **本機を次のような場所に保管しないでください。**

変色や変形、故障の原因となります。

- ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・ 湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ ダッシュボードや炎天下で窓を開め切った自動車内

- ⊘ **本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れたり、加熱したりしないでください。**

破裂、発火や火傷の原因となります。

- ⊘ **穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。**

感電や故障の原因となります。



- ⚠ **SD カードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。**

誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

- ⚠ **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

- ⚠ **持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。**

- ⚠ **本機を長時間使用しない場合、本体から電源コードを外してください。**
車両バッテリーの放電や火災の原因となります。

- ⊘ **病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。**

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

- ⊘ **本機を可燃性ガスの多い環境では使用しないでください。**

爆発や火災の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ **濡れた手で操作しないでください。**
感電の原因となります。



- ⊘ **落としたり、強いショックを与えないでください。**

破損、故障の原因となります。

- ⊘ **結露したまま使い続けしないでください。**
故障や発熱などの原因となります。(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)

- ⊘ **各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。**
故障の原因となります。

- ⊘ **本体の近くに磁石などの磁気を帯びた素材を置かないでください。**
故障の原因となります。

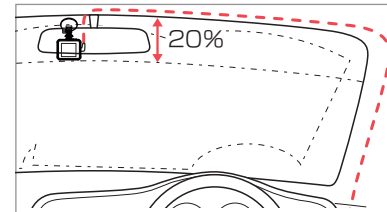
- ⚠ **本機は精密機械です。**

静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

● 取り付けについて

⚠ 警告

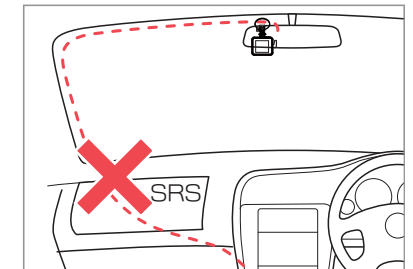
- ⚠ **取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。**



- ⚠ **取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。**
誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

- ⊘ **エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。**

万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。



注意

- ❗ 取り付けは確実に行ってください。
また定期的に点検を行ってください。
本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

- ❗ 突起部分などにご注意ください。
取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガをする恐れがあります。

● 電源コードについて

警告

- ❗ 電源コードは確実に差し込んでください。
接触不良を起こして火災の原因となります。
- ❗ シガーライターソケットは単独で使ってください。
タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- ❗ お手入れの際は、電源コードを抜いてください。
感電の原因となります。
- ❗ 指定以外のヒューズは使用しないでください。
指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。



- ❗ シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。
接触不良を起こして火災の原因となります。

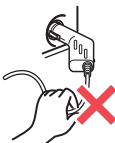
- ❌ 指定された電源電圧車以外では使用しないでください。
火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- ❌ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。
故障や感電の原因となります。



注意

- ❗ エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

- ❌ シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。



● SDカードについて

警告

- ❗ SD カードの出し入れは、本機の電源が ON になっていないことを確認して行ってください。



- ❗ SD カードは一方にしか入りません。挿入方向をよくお確かめのうえ、挿入してください。
無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● 本機の操作・運転について

警告

- ❗ 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。
このような行為は道路交通法第 71 条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。
- ❗ ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。

- ❌ 急発進したり急ブレーキをかけないでください。
安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。
- ❌ 運転者は走行中に操作しないでください。
走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。
- ❌ 海外ではご使用にならないでください。
本機は日本国内仕様です。

● 本機のお手入れについて

注意

- ❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。
乾いた布などでふくとキズの原因となります。

- ❌ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。
塗装面を傷めます。
- ❌ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。
内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。



● 内蔵リチウムイオン電池について

危険

- ❌ リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。
リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- ❌ 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。
リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ❌ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。
絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- ・LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- ・映像を正常に録画するため、カメラのレンズや車両のフロントガラスは常に清潔にしてください。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画)するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ず SD カードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
 - ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ※長期間使用しなかった場合。
 - ※パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行った場合。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- ・表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- ・太陽等の高輝度の映像を記録すると、黒点のように映ることがありますが、故障ではありません。

■ SD カードに関する注意

- ・SD カードリーダーライターは、使用の SD カード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなる可能性があります。
- ・SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中に SD カードの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SD カードは NAND 型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1～2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
- ・SD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や SD カードエラーになり使用できない場合があります。
- ・SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
- ・SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ 取り付けに関する注意

- ・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- ・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

- ・リチウムイオン電池には寿命があります。
 - ・充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵電池(充電式リチウムイオン電池)の交換(修理対応)をご依頼ください。
 - ・安全のため、高温時や低温時は充電できません。充電可能な温度範囲は、0～+45℃になります。
- 不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
<http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html>



■ 撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

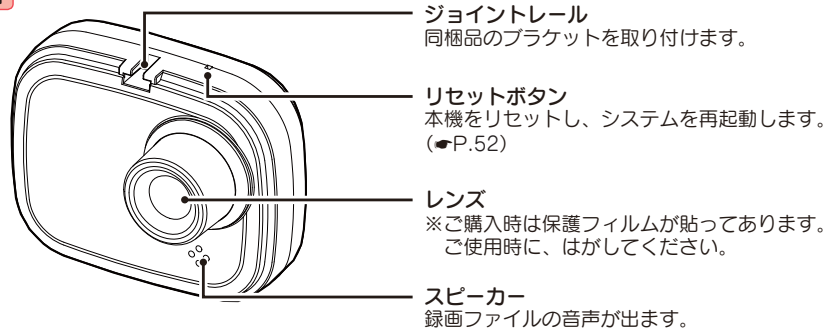
■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

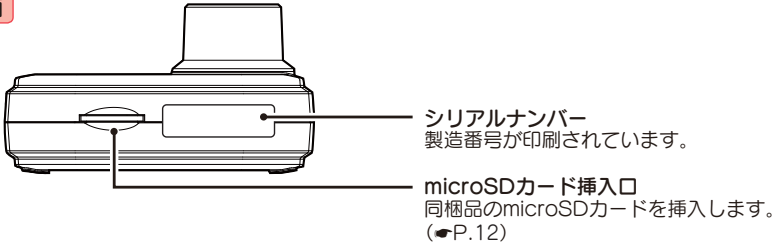
各部の名称と働き

■ 本体

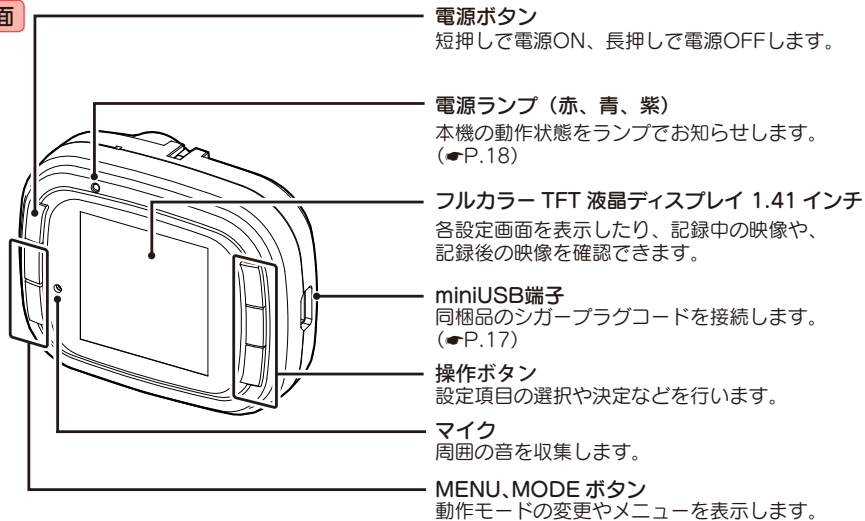
正面



下面



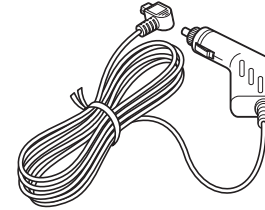
背面



1. 同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

■ 5V コンバーター付シガープラグコード(約 4 m)1



■ ブラケット1

■ microSD カード(4GB)1
(本機にあらかじめ装着されています。)

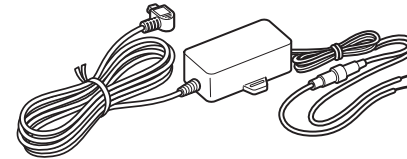
■ 取扱説明書・保証書(本書)1

・本機には、お買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。
ただし、microSD カード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

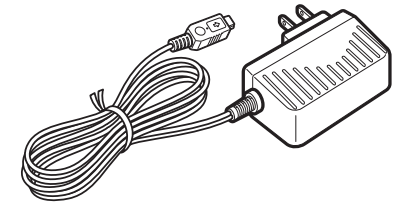
・microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。
microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。

2. 別売品

■ 5V コンバーター付電源直結コード
OP-E755
本体 2,000 円 + 税
シガーライターソケットを使わずに、
車内のアクセサリ系端子から直接
電源をとることができます。



■ ACアダプター OP-E368
本体 3,000 円 + 税
ご家庭で使用することができます。



※ 同梱品と別売品の追加購入につきましては、● P.53 をご覧ください。

SD カードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※ 本機は、4GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。(SD スピードクラス「Class6」以上)

注意



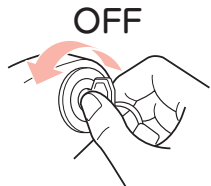
- ・電源を OFF (電源ランプ消灯) にしてから行ってください。
- ・SD カードは一方方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ・同梱品以外の SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1. SD カードを本機から取り外す

1-1 電源 OFF する

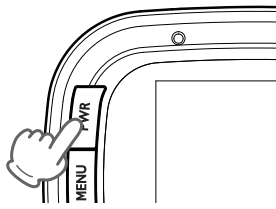
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



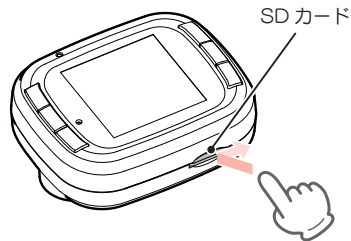
■ 電源ボタンを長押しする

または



・電源 OFF 後は、電源ランプの消灯を確認してください。

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



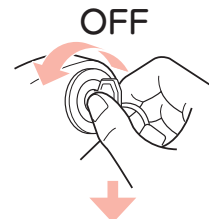
- ※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
- ※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。SD カードは小さいため、車内で落とすとシートとの隙間などに入り込む可能性があります。

2. SD カードを本機へ装着する

2-1 電源 OFF する

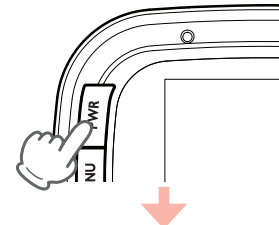
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



または

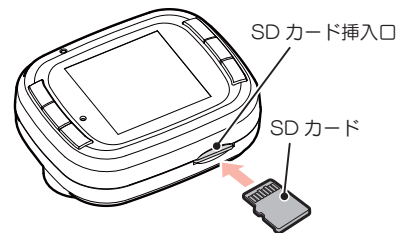
■ 電源ボタンを長押しする



・電源 OFF 後は、電源ランプの消灯を確認してください。

2-2 SD カードを挿入する

SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

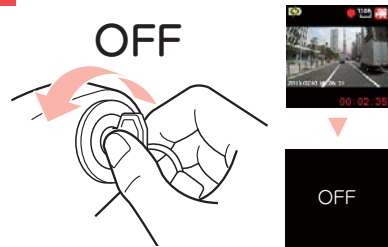


もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

SDカードの保管

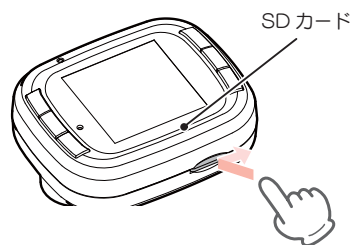
1 本機の電源を OFF にする



エンジンキーを OFF にし、本機の電源を OFF にします。

電源 OFF 後、ランプが 3 秒以上消灯したことを確認します。

2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

3 SD カードを保管する

・保管場所について…

SD カードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



〈静電気・ノイズ〉



〈水・湿気〉



〈衝撃・曲げ・折り〉



〈腐食性ガス〉

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

こんなときに録画ファイルが役立ちます

例 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバーは進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。



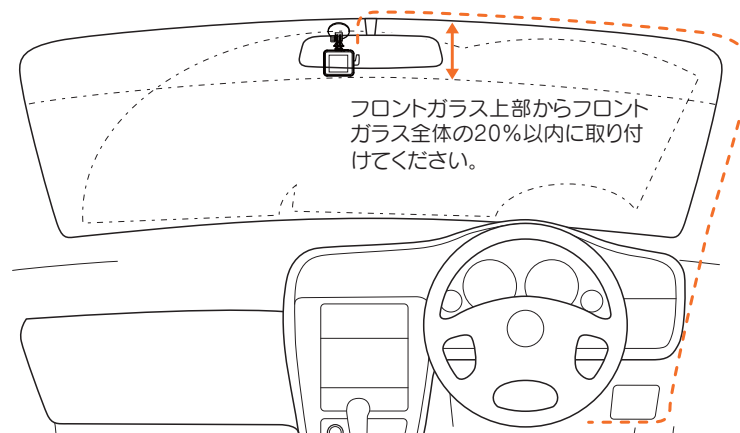
・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、早期解決につながります。

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

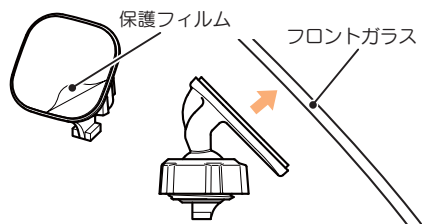
- ・フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントウィンドウ縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像が映り込む可能性があります。



1. 本機を取り付ける

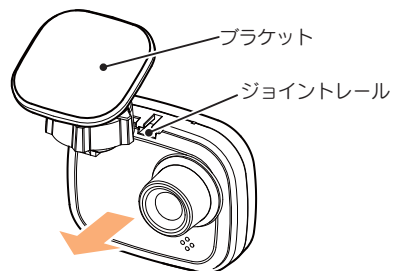
あらかじめ、ブラケットやフロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

1-1 ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがして、フロントガラスに取り付ける

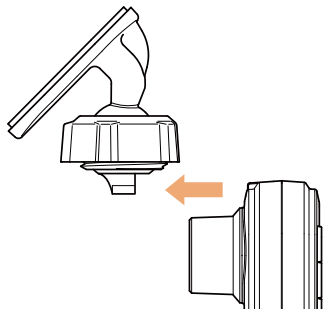


- ※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
- ※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。

1-2 ブラケットを本体のジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて、本体をブラケットに装着する

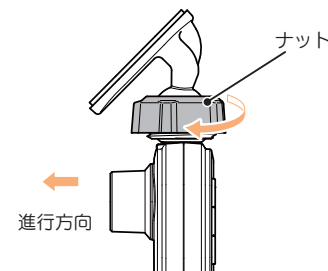


- ※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。



- ※ 奥までスライドさせ、軽く本体を引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

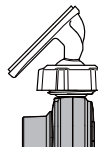
1-3 レンズを進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する



- ※ 確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。
- ※ ナットを締める場合は、本体を回さずにナットを締めてください。GPS 内蔵ブラケットのジョイント部に無理な力が加わり、破損することがあります。

■ 取り外し方法

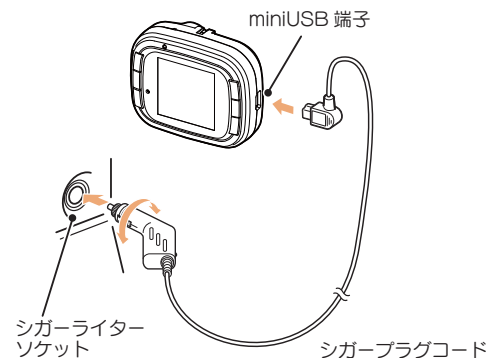
本機を矢印の方向へスライドさせます。



2. 電源を接続する

2-1 シガープラグコードを接続する

同梱品のシガープラグコードを本機の miniUSB 端子と車両のシガーライターソケットに差し込みます。



- ※ 同梱品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプター（P.11「別売品」）をご使用ください。
- ※ シガープラグコードのコネクタは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因になります。うまく接続できないときは、接続部分を十分に確認してから接続してください。

電源 ON ～ OFF までの手順

ご購入後、初期設定のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

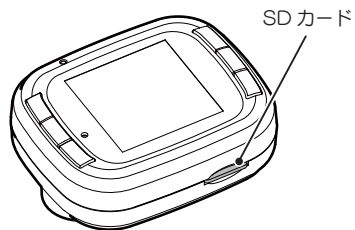


※ 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。フォーマットしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

1. 電源 ON(録画を開始する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1-1 SD カードが挿入されていることを確認する



- ・ SD カードが挿入されていないときは…
電源が OFF であること（電源ランプ消灯）を確認して、SD カードを挿入してください。
▶ P.12「SD カードの取り外し / 装着」

1-2 車両のエンジンを始動する

電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



・ 電源ランプの色について

電源ランプの状態	本機の動作
青色の点滅	録画中
青色の点灯	録画以外の動作
赤色と紫色の交互点滅	充電中の録画
紫色の点灯	充電中の録画以外の動作

■ 内蔵電池アイコンについて

電源 ON 時に、画面左上に次のように内蔵電池の状態を表示します。

電池の状態	電池残量が多い（満充電）	電池残量少ない	要充電	外部電源接続中
アイコン				

内蔵電池のみで本機は使用できません。必ず外部電源を接続してください。

※ 搭載されている内蔵電池は、録画ファイルを安全に保存するための非常用電源として搭載しています。

2. 録画を停止する

2-1 OK ボタンを押す

録画を停止します。



※ 録画停止中は、電源ランプが点灯し、録画中アイコンの表示が消えます。

3. SD カードをフォーマットする

1～2週間に一度、フォーマットを行ってください。

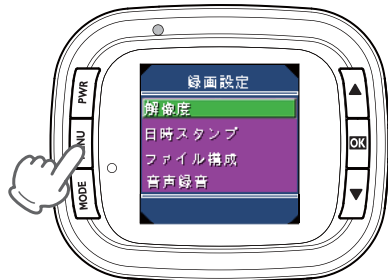
※ 同梱品以外の SD カードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。

フォーマットを行うと、「保護したファイル」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

・録画ファイルのバックアップ… P.42「録画ファイルの読み出しについて」

3-1 MENU ボタンを押す

録画設定メニューを表示します。



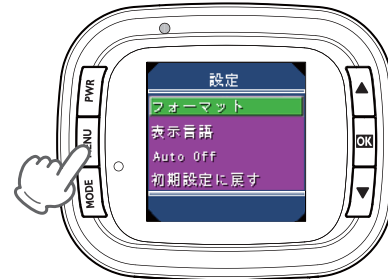
< 録画設定メニュー >

・録画中は録画設定メニューの表示
ができません。

録画の停止は、 P.19

※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録
モード」→「録画設定メニュー」→「共通
の設定メニュー」に変更します。

3-2 MENU ボタンを押して、共通の 設定メニューを表示する



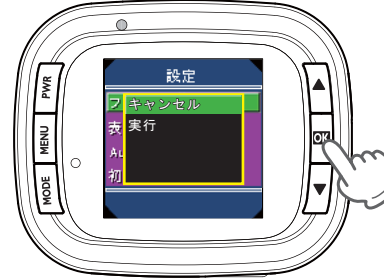
< 共通の設定メニュー >

・共通の設定メニューの詳しい使い
方は…

P.35「共通の設定メニュー」

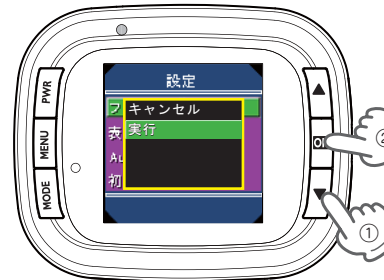
※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録
モード」→「録画設定メニュー」→「共通
の設定メニュー」に変更します。

3-3 OK ボタンを押して、「フォー マット」を表示する



3-4 ▼ ボタンを押して、「実行」を 選択し、OK ボタンを押す

フォーマットが完了すると、設定メ
ニューに戻ります。

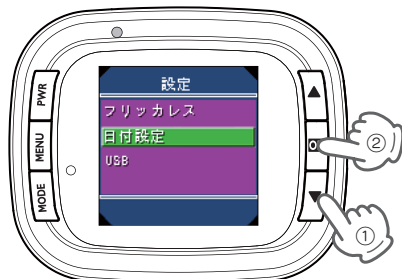


4. 日付設定をする

「日付設定」を選択して、現在の日時を設定してください。

※ 時刻はずれることがあります。時差が生じ始めたら、再度日付設定を行ってください。

4-1 ▼ ボタンを押して、「日付設定」を選択し、OK ボタンを押す



<共通の設定メニュー>

4-2 年月日と時分を設定する

選択中の項目に ▲ マークを表示します。



<日付設定画面>

・日付設定画面のボタンの機能

ボタン	機能
▲	値が増加します。
▼	値が減少します。
OK	次の項目へ移ります。
MENU	前の画面に戻ります。

5. 録画を再開する

5-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「録画設定メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

5-2 OK ボタンを押す

電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



6. 電源 OFF(録画を停止する)

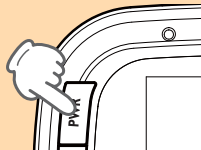
本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

6-1 車両のエンジンを切る

録画が停止し、電源 OFF になります。

■ 手動で電源 OFF する

電源ボタンを長押しすると、録画ファイルを保存して、電源 OFF になります。



録画ファイルの保護について

録画ファイルは下記の手順で保護することができます。

保護した録画ファイルは、フォーマット以外の操作では削除されません。

※ 保護した録画ファイルは、フォーマット (P.20) することで削除できます。フォーマットを行うと、全ての録画ファイルを削除します。必要に応じてパソコンにバックアップ (P.42「録画ファイルの読み出しについて」) などしてからフォーマットしてください。

⚠ 注意

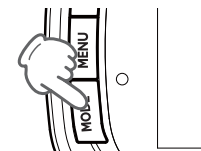
❗ 初期設定では、保護していない古い常時録画ファイルは、常時録画の上限に達すると、上書きされます。(初期設定「上書きモード：全て上書き」)

1. 録画ファイルを保護する

1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止する。

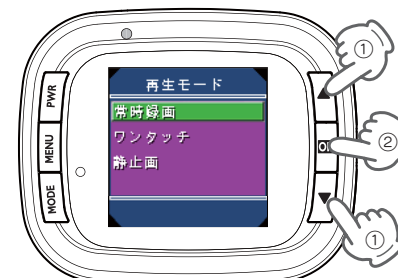
※ 録画中は、録画ファイルの保護ができません。

1-2 MODE ボタンを押す
再生モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「再生モード」にモード変更します。

1-3 ▲▼ ボタンを押して、保護したい録画ファイルの記録方法を選択し、OK ボタンを押す



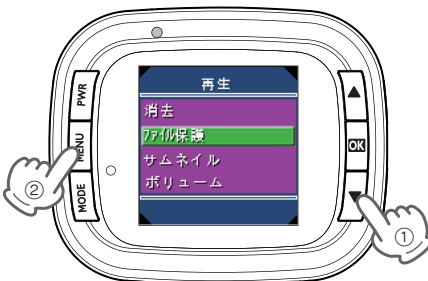
<再生モード>

・ 常時録画とは … P.30
・ ワンタッチとは … P.31
・ 静止画とは … P.39

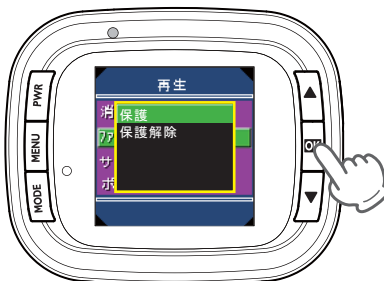
- 1-4 ▲▼ ボタンを押して、保護したい録画ファイルを選択し、MENU ボタンを押す
再生メニューを表示します。



- 1-5 ▼ ボタンを押して、「ファイル保護」を選択し、OK ボタンを押す



- 1-6 「保護」を選択し、OK ボタンを押す
保護が完了すると、再生メニューに戻ります。



※ 保護を解除する場合は「保護解除」を選択してください。
※ 保護したファイルは、各再生モードの左上画面に アイコンを表示します。



2. 録画を再開する

- 2-1 MODE ボタンを押す
動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「再生モード」にモード変更します。

- 2-2 OK ボタンを押す
電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



保護したファイルで SD カードがいっぱいになると、本機の記録が停止します。
必要に応じて録画ファイルをバックアップなどしてから、本機で SD カードをフォーマットしてください。(➡ P.20「SD カードをフォーマットする」)

初期設定について

本機の初期設定は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説明
解像度	720P(1280 × 720)	動画を 1280 × 720 で記録します。
日時スタンプ	オン	記録映像に、日付や時刻を記録します。
ファイル構成	3Min	録画ファイルの 1 ファイルを 3 分で作成します。
音声録音	オン	映像と同時に音声も記録します。
上書きモード	全て上書き	それぞれの記録方法で上限に達した場合、それぞれの記録方法の保護していない古いファイルから自動削除して上書きされます。
画像サイズ	2M(1872 × 1056)	静止画を 1872 × 1056 で記録します。
ボリューム	5	録画ファイルの再生音量を 5 に設定しています。
表示言語	日本語	メニュー表示の言語を日本語で設定しています。
オートオフ	オフ	自動で電源 OFF しない設定です。
フリッカレス	60Hz	記録撮影時に蛍光灯などのちらつきを防止し記録します。
USB	パソコン接続	パソコン接続時、外部ストレージとして本機内のファイルを操作をすることができます。

※ 初期設定を変更する場合は、● P.34 ～ 49「カスタマイズして使う」、「再生する」を参照してください。

メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■ 1 ～ 2 週間に一度のメンテナンス

⚠ 注意

❗ 1 ～ 2 週間に一度、SD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

・SD カードのフォーマット

SD カードは、長期間使用することにより、不良セクタが発生します。不良セクタには書き込みをすることができず、SD カードへの書き込みが不安定になる場合があります。1 ～ 2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。(● P.20「SD カードをフォーマットする」)

■ 必要に応じてメンテナンス

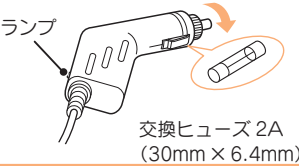
・ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない（シガープラグコードのランプが点灯しない）場合は、シガープラグコードのヒューズ（2A）が切れている可能性があります。

- ① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

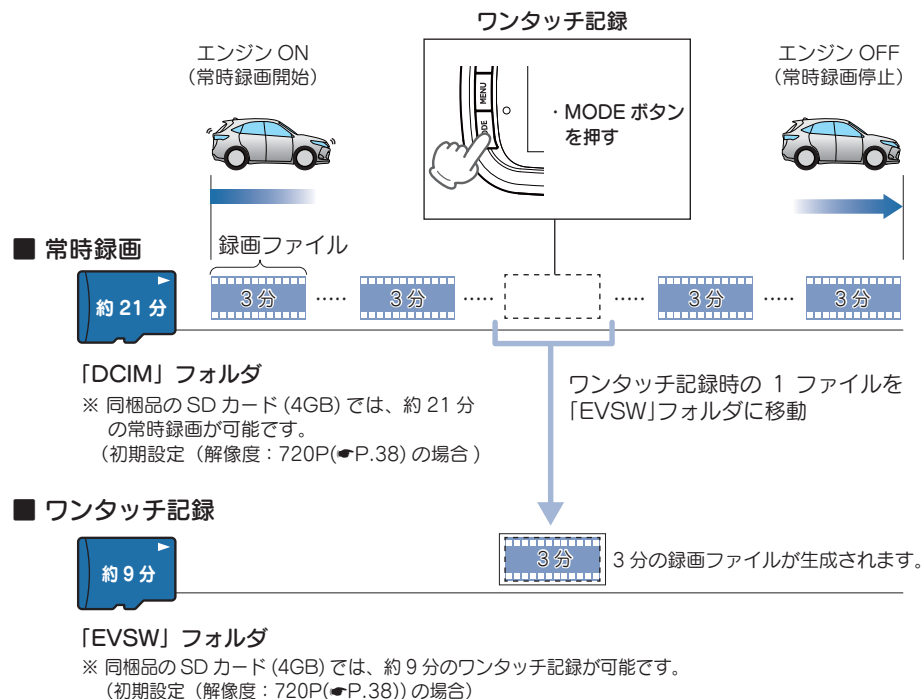
シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す

ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める



録画について

記録方法は、常時録画とイベント記録(ワンタッチ記録)があります。



1. 常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像を SD カードに常時録画します。

- ・ 録画ファイル構成
初期設定(ファイル構成: 3Min(●P.38))で、1 ファイルあたり約 3 分で生成します。
- ・ 録画可能時間
初期設定 (解像度: 720P(●P.38)) で、同梱品の SD カード (4GB) に約 21 分の常時録画が可能です。SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。(● P.54「録画時間の目安」)
- ・ 上書きモード
初期設定では「上書きモード」が「全て上書き」のため、約 21 分以降も上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(● P.32「上書きモードについて」)

2. イベント記録(ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録中は、左上画面にワンタッチ記録アイコンを表示します。

- ・ 録画ファイル構成
初期設定(ファイル構成: 3Min(●P.38))で、1 ファイルあたり約 3 分で生成します。
- ・ 最大記録時間
初期設定 (解像度: 720P(●P.38)) で、同梱品の SD カード (4GB) に約 9 分のワンタッチ記録が可能です。SD カードの容量によって最大記録時間は異なります。(● P.54「ワンタッチ記録の最大記録時間の目安」)
- ・ 上書きモード
初期設定では「上書きモード」が「全て上書き」のため、約 9 分 (初期設定 (解像度: 720P(●P.38)) の場合) 以降は、古いワンタッチ記録を上書きします。上書き動作は設定によって異なります。(● P.32「上書きモードについて」)

■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中に MODE ボタンを押すと、1 ファイル単位の映像を SD カードの「EVSW」フォルダに移動します。



⚠ 注意

- ! ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

3. 上書きモードについて

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。(● P.38「録画設定メニュー」)

上書きモード		上限に達した場合の動作	
		常時録画	ワンタッチ記録
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。	録画の停止	録画の停止
常時録画上書 ^{※1}	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。	上書きして録画を継続	録画の停止
全て上書き ^{※1} (初期値)	保護していない録画ファイルを上書きします。	上書きして録画を継続	上書きして録画を継続

※1：保護したファイル(● P.25「録画ファイルを保護する」)は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、「再生メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードをフォーマットしてください。(● P.20「SD カードをフォーマットする」)

■上書き禁止

常時録画とワンタッチ記録がそれぞれ上限に達すると、その記録方法での録画を停止します。

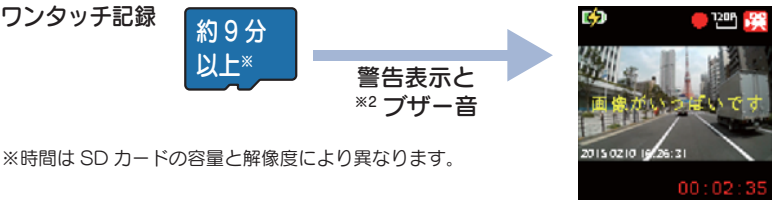
- 例①：ワンタッチ記録が最大記録時間に達すると、ワンタッチ記録は停止しますが、常時録画が上限に達していなければ、常時録画を続けます。
- 例②：常時録画がSD カード容量の上限に達すると、常時録画が停止します。さらにワンタッチ記録も記録時間にかかわらず記録を停止します。
- ※ ワンタッチ記録は、常時録画を移動した録画ファイルです。



※2：ボリュームを「0」に設定している場合は、ブザー音は鳴りません。OK ボタンを押すと警告表示とブザー音は消えます。

■常時録画上書^{※1}

常時録画は、SD カード容量の上限に達すると、保護していない古い常時録画ファイルを上書きし録画を続けます。
ワンタッチ記録は、最大記録時間に達した時点で、記録を停止します。



※時間は SD カードの容量と解像度により異なります。

黄色で「画像がいっぱいです」と表示されます。

※2：ボリュームを「0」に設定している場合は、ブザー音は鳴りません。OK ボタンを押すと警告表示とブザー音は消えます。

■全て上書き(初期値)^{※1}

常時録画とワンタッチ記録がそれぞれ上限に達した場合、各記録方法の保護していない古い録画ファイルを上書きし、録画を続けます。

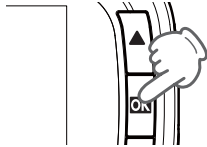
※1：保護したファイル(● P.25「録画ファイルを保護する」)は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードをフォーマットしてください。(● P.20「SD カードをフォーマットする」)

・各記録方法のファイル容量の目安
SD カードの全容量の約 70%が常時録画、約 30%がワンタッチ記録の割合で振り分けられます。

共通の設定メニューの表示方法

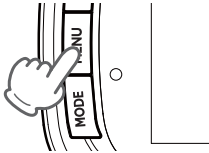
1. 共通の設定メニューを表示する

- 1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

- 1-2 MENU ボタンを押す
共通の設定メニューを表示します。



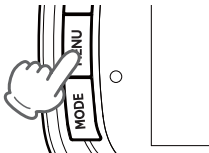
・共通の設定メニューの詳細は
P.35 を参照してください。

※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「録画設定メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

- 2-1 MENU ボタンを押す
動画記録モードを表示します。



※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「録画設定メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

- 2-2 OK ボタンを押す

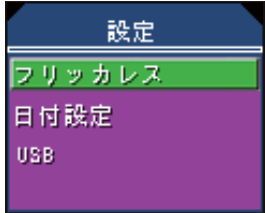
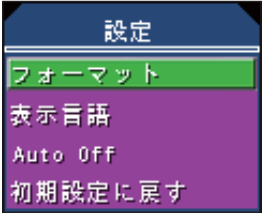
電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



共通の設定メニュー

全モード共通の設定を確認または変更します。

※ 共通の設定メニューの表示方法は P.34 を参照してください。



★は初期値です。

項目	設定	説明
フォーマット	キャンセル	SD カードのフォーマットを行います。
	実行	
表示言語	English	メニュー表示の言語を選択します。
	日本語(★)	
Auto OFF	オフ(★)	内蔵電池使用時に常時録画していない場合、設定した時間が経過すると自動で電源 OFF します。 ※ 内蔵電池の残量によっては、設定した時間が経過する前に電源 OFF になる場合があります。
	1Min	
	3Min	
	5Min	
初期設定に戻す	キャンセル	本機の全ての設定を初期設定値に戻します。
	実行	
フリッカレス	50Hz	使用している地域の商用周波数に合わせてください。 東日本：50Hz 西日本：60Hz 記録撮影時に蛍光灯などのちらつきを防止し記録します。
	60Hz(★)	
日付設定	—	日時を設定します。(P.22)
USB	PC カメラ ^{※1}	USB 接続時の本機の動作モードを設定します。 PC カメラ時は、Web カメラとして動作します。 パソコン接続時は、外部ストレージとして本機内のファイルを操作することができます。
	パソコン接続(★)	

※ 1：PC カメラとしては、Microsoft Windows 7 または 8 以上で動作します。

■ 共通の設定メニュー時のボタンの機能

ボタン	機能
▲	項目や設定値を選択します。
▼	項目や設定値を選択します。
OK	項目や設定値を決定します。
MENU	現在のモード画面へ戻ります。

動画記録モード

動画記録モードでは、ビデオカメラのように連続して動画を記録します。



<動画記録モード画面>

No.	表示名	説明
①	内蔵電池アイコン	内蔵電池の残量を表示します。(P.19)
②	SD カードエラー	SD カードのエラーや未挿入時に表示します。
③	録画中アイコン	動画記録中に点滅表示します。
④	解像度アイコン	記録解像度を表示します。(P.38)
⑤	モードアイコン	動画記録モードアイコンを表示します。
⑥	音声録音オフアイコン	「音声録音」がオフのときに表示します。
⑦	ファイルアイコン	ワンタッチ記録時に表示します。
⑧	ファインダー	撮影中の映像を表示します。
⑨	日付・時刻	現在の日付と時刻。「日時スタンプ」がオンの時に表示します (P.38)
⑩	記録時間	記録時に現在の映像の記録時間を表示します。 記録停止時には、録画可能時間を表示します。

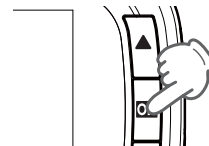
■ 動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機能
MENU	録画停止中は、録画設定メニューへ。(P.38) もう一度押すと、共通の設定メニューへ。(P.35)
MODE	録画中に押すと、MODE ボタンを押した録画ファイルを1ファイルとして、ワンタッチ記録フォルダに移動します。(P.31「イベント記録(ワンタッチ記録)」) 録画停止中に押すと、動作モードを変更します。
OK	録画の開始、または停止をします。

録画設定メニューの表示方法

1. 録画設定メニューを表示する

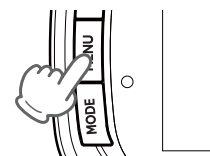
- 1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

- 1-2 MENU ボタンを押す

録画設定メニューを表示します。



・録画設定メニューの詳細は P.38 を参照してください。

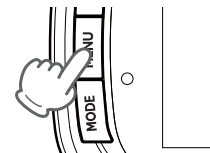
※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「録画設定メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

2. 録画を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

- 2-1 MENU ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MENU ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「録画設定メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

- 2-2 OK ボタンを押す

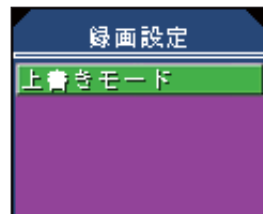
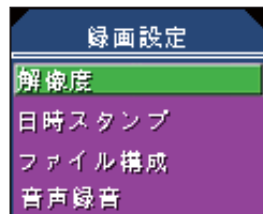
電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



録画設定メニュー

動画記録モードの設定を確認または変更します。

※ 録画設定メニューの表示方法は、➡ P.37 を参照してください。



★は初期値です。

項目	設定	説明
解像度	720P(1280 × 720)(★)	動画記録の解像度を選択します。 ※ 録画可能時間は、➡ P.54 を参照してください。
	VGA(640 × 480)	
日時スタンプ	オフ	記録映像に、日付や時刻を記録します。
	オン(★)	
ファイル構成	1Min	録画ファイルの1ファイルの記録時間を設定します。
	3Min(★)	
	5Min	
	10Min	
音声録音	オン(★)	映像と同時に、音声も記録するか設定します。
	オフ	
上書きモード	上書き禁止	それぞれの録画方法でSDカード容量の上限に達しても、録画ファイルは上書きされません。
	常時録画上書 ^{※1}	それぞれの録画方法でSDカード容量の上限に達した場合、録画ファイルは常時録画ファイルのみ古いファイルから自動削除して上書きされます。
	全て上書き(★) ^{※1}	それぞれの録画方法でSDカード容量の上限に達した場合、それぞれの記録方法の古いファイルから自動削除して上書きされます。

※ 1：保護したファイル(➡ P.25「録画ファイルを保護する」)は、上書きされません。

保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SDカードをフォーマットしてください。(➡ P.20「SDカードをフォーマットする」)

■ 録画設定メニュー時のボタンの機能

ボタン	機能
▲	項目や設定値を選択します。
▼	項目や設定値を選択します。
OK	項目や設定値を決定します。
MENU	共通の設定メニューまたは、動画記録モード画面へ戻ります。

静止画記録モード

静止画記録モードでは、デジタルカメラのように静止画を撮影できます。



＜静止画記録モード画面＞

No.	表示名	説明
①	内蔵電池アイコン	内蔵電池の残量を表示します。(➡ P.19)
②	解像度アイコン	撮影解像度を表示します。(➡ P.41)
③	モードアイコン	静止画記録モードアイコンを表示します。
④	ファインダー	被写体を表示します。
⑤	日付・時刻	現在の日付と時刻。「日時スタンプ」がオンの時に表示します。(➡ P.38)

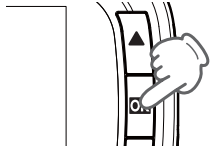
■ 静止画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機能
MENU	撮影メニューへ。(➡ P.41) もう一度押すと、共通の設定メニューへ。(➡ P.35)
MODE	動作モードを変更します。
OK	静止画を撮影します。

撮影メニューの表示方法

1. 撮影メニューを表示する

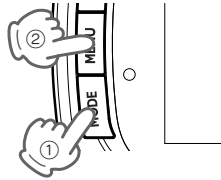
- 1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

- 1-2 MODE ボタンを押して静止画記録モードにし、MENU ボタンを押す

撮影メニューを表示します。



・撮影メニューの詳細は P.41 を参照してください。

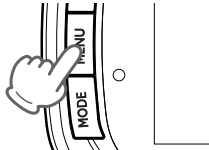
※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「再生モード」にモード変更します。

2. 撮影を再開する

設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

- 2-1 MENU ボタンを押す

静止画記録モードを表示します。

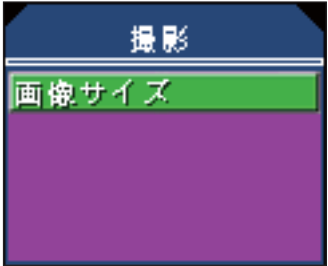


※ MENU ボタンを押すたびに、「静止画記録モード」→「撮影メニュー」→「共通の設定メニュー」に変更します。

撮影メニュー

静止画記録モードの設定を確認または変更します。

※ 撮影メニューの表示方法は P.40 を参照してください。



★は初期値です。

項目	設定	説明
画像サイズ	3M(2240 × 1344)	撮影する静止画の解像度を選択します。
	2M(1872 × 1056)(★)	
	1.3M(1536 × 864)	
	VGA(640 × 480)	

■ 再生メニュー時のボタンの機能

ボタン	機能
▲	項目や設定値を選択します。
▼	項目や設定値を選択します。
OK	項目や設定値を決定します。
MENU	共通の設定メニューまたは、静止画記録モード画面へ戻ります。

録画ファイルの読み出しについて

本機で記録した画像や映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。

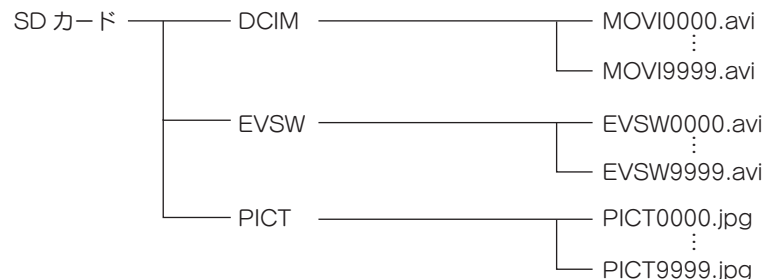
■ ファイル名について

ファイル番号は、記録した順に本機で自動設定されます。

例 **MOVI** **0001** . **avi** —————動画（静止画の場合は「JPG」）となります
 |
 |—————ファイル番号
 |
 |—————ファイル種類・MOVI(常時録画)
 ・EVSW(ワンタッチ記録)
 ・PICT(静止画)

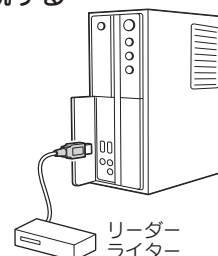
■ フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。



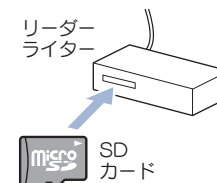
1. SD カードを直接パソコンと接続する

1-1 リーダーライターをパソコンに接続する



※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

1-2 SD カードをリーダーライターに接続する



※ ご使用のSDカード容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用した場合、SDカード内のファイルが破損することがあります。

1-3 SD カードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



- ・常時録画・・・
「DCIM」フォルダを開いてください。
- ・ワンタッチ記録・・・
「EVSW」フォルダを開いてください。
- ・静止画・・・
「PICT」フォルダを開いてください。

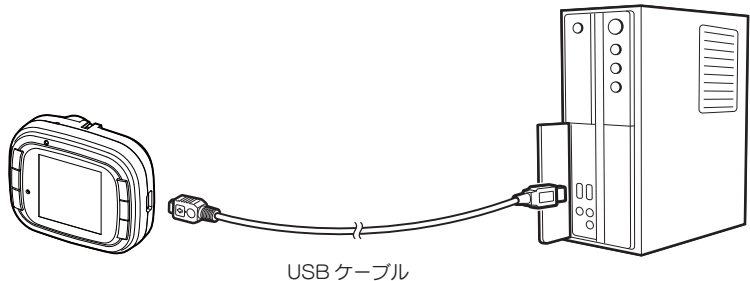
1-4 録画ファイルをダブルクリックする



- ・ Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。

2. 本機を直接パソコンと接続する

- ※ USB 設定が「パソコン接続」になっていることを確認してください。(P.35)
- ※ USB 設定が「PC カメラ」になっている場合は、Web カメラとして動作します。(P.35)
- ※ 本機とパソコンを、直接 USB ケーブルで接続してください。
- ※ USB ケーブルは、1m 未満の A コネクター(オス)/ ミニ B コネクター(オス)をご使用ください。
- ※ 接続後は、「SD カードを直接パソコンと接続する」(P.43)と同じ操作になります。

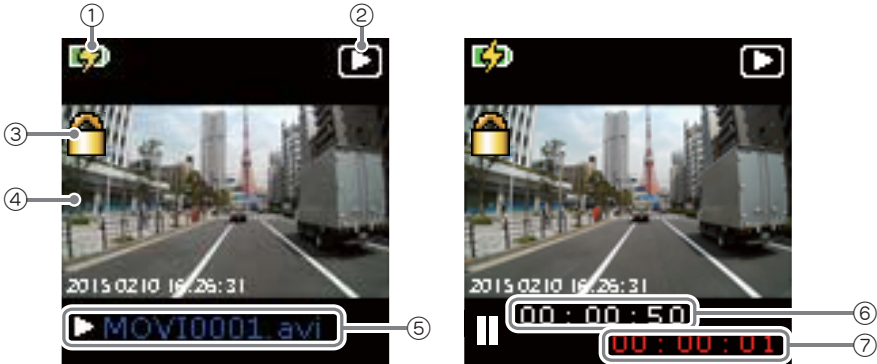


- ・ USB 接続中は、画面に左のイラストを表示します。
- ・ USB 接続中は、本機の操作はできません。

再生モード

再生モードでは、録画ファイルを本機上で再生、静止画ファイルを表示することができます。

※ 再生モードの表示方法は P.46 を参照してください。



No.	表示名	説明
①	内蔵電池アイコン	内蔵電池の残量を表示します。(P.19)
②	再生アイコン	再生モードのアイコンを表示します。
③	ファイルアイコン	保護しているファイルに アイコンを表示します。 ワンタッチ記録されたファイルに アイコンを表示します。
④	記録映像	選択した録画ファイルを再生、静止画ファイルを表示します。
⑤	ファイル名	表示しているファイルのファイル名を表示します。
⑥	記録時間	ファイルの記録時間(白)を表示します。
⑦	再生時間	再生時間(赤)を表示します。

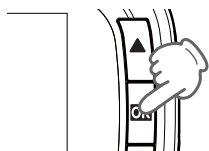
再生モード時のボタンの機能

ボタン	動作	機能
MODE	動作モードを変更します。	
MENU	再生モードの再生メニューへ(P.49) もう一度押すと、本機共通の設定メニューへ(P.35)	
▲	ファイル選択時 ファイル再生時	前のファイルを表示
▼	ファイル選択時 ファイル再生時	次のファイルを表示
OK	ファイル選択時 ファイル再生時	選択を決定する 再生 / 一時停止

再生モードの表示・再生方法

1. 再生モードを表示する

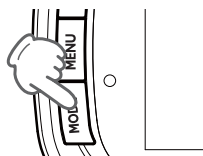
- 1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、再生モードを表示できません。

- 1-2 MODE ボタンを押す

再生モードを表示します。

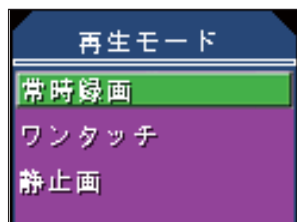


※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「再生モード」にモード変更します。

2. 本機で録画ファイルを再生する

- 2-1 ▲▼ ボタンを押して、再生・表示したいファイルの記録方法を選択し、OK ボタンを押す

再生モードを表示します。



<再生モード画面>

- 2-2 ▲▼ ボタンを押して、再生したいファイルを選択し、OK ボタンを押す



<ファイル選択画面>



<再生画面>

※ ファイルがない場合、画面上に「画像がありません」と表示します。
MODE ボタンを押すと再生モード画面へ戻ります。



3. 再生中の録画ファイルを一時停止する

- 3-1 OK ボタンを押す

録画ファイルが一時停止します。

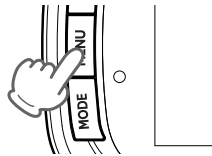


・操作メニューの詳細は P.45 を参照してください。

4. 再生メニューを表示する

4-1 MENU ボタンを押す

再生メニューを表示します。



5. 録画を再開する

5-1 MODE ボタンを押す

動画記録モードを表示します。



※ MODE ボタンを押すたびに、「動画記録モード」→「静止画記録モード」→「再生モード」にモード変更します。

5-2 OK ボタンを押す

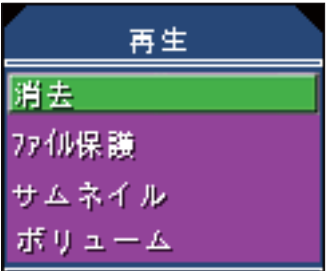
電源ランプと録画中アイコンが点滅し、録画を開始します。



再生メニュー

再生モードの設定を確認または変更します。

※ 再生メニューの表示方法は P.48 を参照してください。



〈サムネイル表示〉

★は初期値です。

項目	設定	説明
消去	キャンセル	現在表示しているファイルを削除します。
	実行	
ファイル保護	保護	現在表示しているファイルを保護または保護解除します。(P.25)
	保護解除	
サムネイル	キャンセル	ファイルを 9 分割画面にサムネイル表示し、ファイルを選択できます。
	実行	
ボリューム	0 ～ 6 (5 ★)	ファイルの再生音量を設定します。

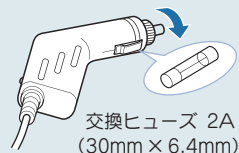
再生メニュー時のボタンの機能

ボタン	機能
▲	項目や設定値を選択します。
▼	項目や設定値を選択します。
OK	項目や設定値を決定します。
MENU	共通の設定メニューまたは、ファイル選択画面へ戻ります。

故障かな？と思ったら

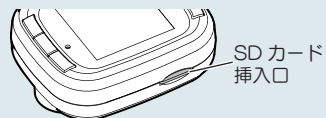
電源が入らない

- 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。
シガープラグの先端を矢印の方向に回してヒューズを取り出します。



映像が記録できない

- SDカードが正しく挿入されていますか。



- 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

保護したファイルは、上書きできません。保護を解除する(●P.25)か、SDカードをフォーマットする(●P.20)ことで録画ファイルをすべて削除することができます。

保護したファイルには、再生モード(●P.45)のファイル選択画面上で  アイコンを表示します。



<ファイル選択画面>

- 動画記録モードで録画状態になっていますか。

動画記録中は  (録画中)アイコンが点滅表示します。



モニター画面に斑点や輝点がある

液晶パネルの現象です、故障ではありません。

有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

電源を入れてから録画開始まで時間がかかる

- ファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

録画ファイルをパソコンに移動するか、削除してください。(●P.42「録画ファイルの読み出しについて」)

静止画記録モードから再生モードへの切り替えに時間がかかる

- ファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

録画ファイルをパソコンに移動するか、削除してください。(●P.42「録画ファイルの読み出しについて」)

エラー表示一覧

エラーメッセージ

対処方法

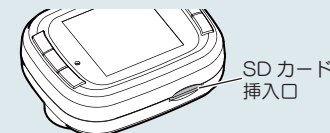
赤色で「カードエラー」と表示が出る



- SDカードの容量は、下記の対応範囲内ですか。

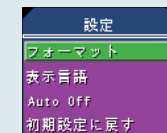
- ・記録媒体：microSDHC カード
- ・容量：4～32GB
- ・SDスピードクラス：Class 6 以上

- SDカードが正しく挿入されていますか。



- 本機でSDカードをフォーマットしてください。

フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。
必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、本機でフォーマットしてください。
(●P.20「SD カードをフォーマットする」)



赤色で「画像がいっぱいです」と表示が出る



- 上書きモードが「上書き禁止」になっていませんか。

上書きモードを「上書き禁止」に設定した場合、常時録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。
上書きモードの設定は、「録画設定メニュー」→「上書きモード」で確認できます。
(●P.38「録画設定メニュー」)

- 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。

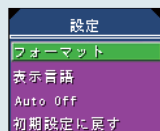
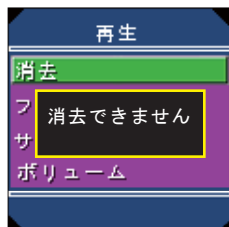
保護したファイルは、上書きできません。保護を解除する(●P.25)か、SDカードをフォーマットする(●P.20)ことで録画ファイルをすべて削除することができます。



<ファイル選択画面>

保護したファイルには、再生モード(●P.45)のファイル選択画面上で  アイコンを表示します。

エラーメッセージ	対処方法
「消去できません」と表示が出る	□ パソコンなどで録画ファイルを削除してください。 本機で削除できない場合、パソコンなどで録画ファイルを削除してください。 (●P.42「録画ファイルの読み出しについて」) □ 本機でSDカードをフォーマットしてください。 フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。 必要に応じて録画ファイルをパソコンなどにバックアップしてから、本機でフォーマットしてください。 (●P.20「SD カードをフォーマットする」)



■ リセットボタンについて

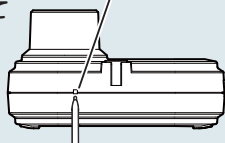
画面が固まって動かない

ボタンを押しても反応しない

こんなときは

リセットボタンを押して再起動してください。

リセットボタン



動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、本体下部のリセットボタンを押して、システムを再起動させてください。

※ リセットボタンを押しても SD カードに記録したデータは消えません。

仕様

電源電圧	本体：DC 5V(DC 12V マイナスアース車専用)
消費電力	5W
カメラ素子	130 万画素カラー CMOS
視野角※1	レンズ画角：対角 135° 最大記録画角：対角 118° (100° (水平)、53° (垂直))
モニター	1.41 インチ フルカラーTFT液晶
記録解像度	動画：100万画素 静止画：300 万画素
画像サイズ	動画：720P(1280×720)/VGA(640×480) 静止画：3M(2240×1344)/2M(1872×1056)/1.3M(1536×864) VGA(640×480)
録画ファイル構成	10,5,3,1 分
記録媒体	microSDカード(4GB同梱)
記録形式	動画：AVI (MJPEG) 静止画：JPEG
フレームレート	30コマ/秒
動作温度範囲	0℃～+50℃
外形寸法	55(W) × 45(H) × 29(D) mm(突起部除く) ※取付ブラケット(テープ貼付)装着時79(H)mm(窓ガラス25° 想定の場合)
重量	約39g (microSDカード含む)

※1： 解像度により記録される視野角が変化します。
超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。

<http://www.yupiteru.co.jp/>

1. 同梱品・別売品の購入について

- ・ 同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「X X(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・ 当社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

✧ Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

microSD カード対応一覧表

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

注意



・容量が大きい microSD カードを使用した場合、ファイル数の増加により本機の動作が遅くなることがあります。

記録媒体	microSDHC カード
容量	4 ～ 32GB
SD スピードクラス	Class 6 以上

※ スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

1. 録画時間の目安

microSD カード容量	720P	VGA
32GB	約 240 分	約 480 分
16GB	約 120 分	約 240 分
8GB	約 60 分	約 120 分
4GB(同梱品)	約 30 分	約 60 分

- ・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
- ・録画時間は、常時録画とワンタッチ記録の全ての録画時間の合計です。

2. ワンタッチ記録の最大記録時間の目安

microSD カード容量	720P	VGA
32GB	約 72 分	約 144 分
16GB	約 36 分	約 72 分
8GB	約 18 分	約 36 分
4GB(同梱品)	約 9 分	約 18 分

- ・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
- ・録画ファイル構成 (P.38) の設定により、ファイル数は変化します。

・お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因、解像度 (P.38) により録画可能時間は変化します。

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター



0120-998-036